

シカゴのフィールド博物館で見逃せない10アイテム



1 世界最大かつ完全のティラノザウルス・レックスの化石、スーと鼻をつき合わせましょう！6700万歳の恐竜のスーは博物館のメインホールにそびえ立っています。



2 メインホールの骨格に取り付けられなかった唯一の骨はスーの約1.5メートルの頭蓋骨で、これは200本以上ある化石の骨がスチール製の骨組みに搭載するのは重すぎたためです。その代用品として博物館は鑄造のレプリカを取付けました。スーの本当の頭蓋骨はスタンレーフィールドホールを見下ろす2階のバルコニーに展示されています。その重量は約1トンです！

The **Field**
Museum

3 古代エジプト展示室はエジプト外で完全な実物大のマスタバ墓を実際に探検できる唯一の機会を提供します。5000年前の象形文字と23体のエジプト人のミイラが中に隠されています。

4 エジプトの墓内を見学する際、保護ガラスの下にある木製の大型葬式船を見ることをお忘れなく。船は3700年前のもので、現在残っている4船の内の1船です。

5 *Hall of Jades*には北米最大の中国のヒスイのコレクションが収蔵されています。

6 このホールの向かい側の *Hall of Gems* では世界最大のブルートパーズを見ることができます。この宝石の重量は驚愕の5,899.5カラットです。*Hall of Gems*は600以上の原石と150個の美しい宝飾品が展示されています。

7 *Ancient Americas Hall*では風が吹きさらす氷河期のマンモスハンターの世界に踏み入れましょう。クロビスの人々がマンモスやその他の巨大な哺乳類を倒すために作った洗練された槍の刃をご覧ください。これらは存在が知られるなかでも最も洗練された槍の刃の一つです。

8 同ホールの *Southwestern Pottery Collection* ではプエブロインディアンが作った、350個以上の素晴らしい陶器を展示しています。古代の様々なプエブロ社会のなかで陶磁器が時を経てどのように変化したか示しています。

9 *Evolving Planet* を探訪し、ラペトサウルスを見逃さないでください。この骨格はフィールド博物館の科学者がマダガスカルに探検に行った時、発見された5.5メートルほどの若年の草食性恐竜で、世界でも展示しているのはここだけです！

10 最後に *Native American Halls* の Pawnee Earth Lodge を見ましょう。これは家具を含むアメリカ先住民の住居で、伝統的なポーニー族のロッジを実物大に復元したものです。オリジナルのロッジと形式、外観、構造が同一で、グレートプレーンズに住んだ部族の伝統的な生活をいきいきと表現しています。



1.888.FIELD.85
fieldmuseum.org

The Field
Museum